

◎国語科観点(評価規準)

1年3学期

I	<p>国語への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の準備をしっかりと行い、国語の学習に意欲的に取り組んでいる。 ○ 作品に興味関心を持って読もうとしており、また、ノートやプリント等丁寧にきっちり書き込み、読みやすく整理している。 ○ ノートやワークなどの提出物を丁寧に仕上げ、また、期日を守って提出している。
II	<p>話す・聞く能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 作品の内容をふまえて、正しくはっきりと音読することができる。 ○ 古典を正確に暗唱し、しっかりと発表することができる。 ○ 他の人の発言を注意して聞き、また的確に質問し、自分の考えも述べるすることができる。
III	<p>書く能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文章を正確に読み取り、指示に従って的確にまとめることができる。 ○ 読み取ったことから感想を深め、自分の考えをわかりやすく書くことができる。 ○ 故事成語の意味に基づき、自身の体験を簡潔に書くことができる。
IV	<p>読む能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 古典の作品に触れ、古典特有の文章の特徴や意味を読み取ることができる。 ○ 詩の表現の特徴をとらえ、描かれた情景を読みとることができる。 ○ 文章の構成をとらえ、中心となる内容や筆者の主張を読み取ることができる。
V	<p>言語についての知識・理解・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文章中の言葉や、故事成語の意味を正しく理解している。 ○ 漢字について正しく読んだり書いたりすることができる。 ○ 漢字の成り立ちについて正しく理解している。 ○ 連文節の働きについて正しく理解している。 ○ 様々な表現技法について、具体的な例を通し、正しく理解している。

◎社会科観点(評価規準)

1年3学期

I	<p>社会的事象への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会の事象に対して、興味や関心を持っている。 ○ 歴史的時代区分の基礎に関心を持っている。
II	<p>社会的な思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 旧・新石器時代の違いについて考察し、変化の結果を適切に表現できる。 ○ 古代文明の共通点や相違点について考察できる。
III	<p>資料活用の技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 奈良時代の政治や文化、社会の変化の原因と特徴を、アジアの情勢などの資料などから読み取ることができる。
IV	<p>社会的事象についての知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 縄文時代～飛鳥時代のそれぞれの時代の特徴をアジアの情勢と関連付けながら理解している。

◎数学科観点(評価規準)

1年3学期

I	<p>数学への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提出物を丁寧に仕上げ、期日を守って提出している。 ○ 見取図から、立体の名称を正しく答える事ができる。
II	<p>数学的な見方や考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 代表的な立体の表面積や体積を、適切な公式を利用して求める事ができる。 ○ 円錐の側面を展開してできる扇形において、その中心角を求める事ができる。 ○ 最短距離や点の軌跡の意味を理解し、適切な方法で作図する事ができる。 ○ 複雑な形状をした立体において、その表面積や体積を基本公式を組み合わせながら適切に求める事ができる。 ○ 立方体の辺上の点や頂点を通る平面を捉えるとともに、それによる切断面の形状を判断する事ができる。

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 立方体の表面上にびんと張った糸の、展開図上での位置を正確に捉える事ができる。 ○ 基本図形を組み合わせた複雑な形状の立体の体積と表面積を適切に求める事ができる。
III	数学的な技能 <ul style="list-style-type: none"> ○ 回転体の見取図や立体の投影図(平面図)及び展開図を条件に応じてかく事ができる。 ○ 特殊な立体における辺の位置関係(ねじれの位置)を捉える事ができる。 ○ 与えられた資料を度数分布表に整理するとともに、設問に応じて適切な解答を導き出す事ができる。 ○ 範囲や相対度数などの統計用語を適切に理解している。 ○ 度数分布表を元にして、資料の分布をヒストグラムや度数折れ線に表現する事ができる。 ○ 階級値を利用して、平均を求める事ができる。 ○ 資料の総合計を度数の合計で割って求める平均値と、階級値を利用した平均値との差を捉える事ができる。
IV	数量や図形などについての知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> ○ 平面図形や空間図形において、円の面積や立方体の体積及び球の表面積や体積を、基本公式を利用して求める事ができる。 ○ 正多面体において、その種類と頂点・面・辺の数の関係を理解している。 ○ 空間における2直線の「ねじれの位置」の意味を理解している。 ○ 多面体や回転体及び投影図等の基本的な用語の意味を理解している。 ○ 正多面体の面の形の種類を理解している。 ○ 直方体における辺や面の位置関係を捉える事ができる。

◎理科観点(評価規準)		1年3学期
I	自然事象への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> ○ 光、音、力についての事象に関心を持ち、意欲的に実験をして調べようとする。 ○ 授業中、意欲的に取り組み、わかりやすく工夫されたノート作りをしている。 ○ 水溶液の濃度や溶解度について理解し、再結晶の操作をすることができる。 	
II	科学的な思考・表現 <ul style="list-style-type: none"> ○ 光、音、力などの観察や実験を通して、身のまわりの現象についての規則性を見だし、日常生活と関連づけて考察することができる。 ○ 面積の大小による圧力の大きさのちがいを理解し、考察することができる。 ○ 大気圧、水圧、浮力について理解し、身の回りの現象を説明することができる。 	
III	観察・実験の技能 <ul style="list-style-type: none"> ○ 光の規則性や音について調べる実験を行い、基本操作を習得することができる。 ○ 光の進み方について、作図することができる。 ○ 力の大きさとばねののびの関係について調べる実験を行い、実験結果をグラフにあらわすことができる。 ○ 水圧や浮力に関する実験を行い、結果に基づき考察することができる。 	
IV	自然事象についての知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> ○ 光の反射、屈折、凸レンズのはたらきについて理解している。 ○ 音について基本的な概念や法則を理解している。 ○ 力のはたらきや圧力について理解している。 	

◎音楽科観点(評価規準)		1年3学期
I	音楽への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> ○ のびのびとした声で姿勢や口の開け方・発音に注意して歌唱することができた。 ○ 授業において、準備物や学習カードの記入・提出物などを怠りなく行い、意欲的に取り組む事ができているか。 ○ 歌唱曲の歌詞を、その意味を理解した上で覚えて歌う事ができる。 ○ 自分の課題に応じて意欲的に自主練習し、正しく自己評価することができる。 	
II	音楽表現の創意工夫 <ul style="list-style-type: none"> ○ 曲の歌詞の内容・構成・背景・言葉の意味、曲想などを感じ取ることができる。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 曲の表情に合わせて自己のイメージを持ち、表現を工夫することが出来る。 ○ 強弱や曲の抑揚を感じながら表現を工夫することができた。
III	音楽表現の技能 <ul style="list-style-type: none"> ○ 合唱曲の旋律をおぼえ、楽譜通りに歌う事ができる。 ○ 特徴や様式の違い、言葉や発声の多様性を生かして歌唱表現する技能を身に付けている。 ○ パートの役割を理解して、演奏・歌唱することができる。 ○ 日本伝統楽器の箏の歴史・奏法を理解し、箏の演奏をすることができた。 ○ 楽譜記入についての基本について知り、自主的に適切な記譜作業を行うことができる。
IV	鑑賞の能力 <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本伝統楽器の歴史を理解し、和楽器の音色に親しむことができた。 ○ 音楽の要素によって（速さ、強弱など）生み出される楽曲の雰囲気や曲想の変化を意識して聴き取ったり、聴きわけたりしている。

◎美術科観点(評価規準)		1年3学期
I	美術への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> ○ 1年間のまとめとして、意欲的に制作し、授業に取り組むことができたか。 ○ 積極的に自己を表現しようとしたか。 ○ 楽しく主体的に美術の表現や鑑賞に取り組むことができたか。 	
II	発想や構想の能力 <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的な技術を身に付け、自分の表現意図に合う新たな表現方法を工夫しながら表現することができたか。 ○ 色の配色や、素材の特性・テーマをよく理解し、工夫して制作に取り組むことができたか。 	
III	創造的な技能 <ul style="list-style-type: none"> ○ アイデアスケッチや構想を基に、計画的に作品を作り上げることができたか。 ○ 伝えたいテーマを深め、展開してより伝わりやすい工夫をすることができたか。 	
IV	鑑賞の能力 <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分とそれ以外のものを関連づけて、考えをもっているか。 ○ 他者の作品をよく理解し、よさや美しさへの感動を大切にできているか。また、自分なりの考えを持ち、その発見や感動が言葉や作品に表されているか。 	

◎保健体育科観点(評価規準)		1年3学期
I	運動や健康・安全への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> ○ 体づくり運動、特になわとび運動の特性を理解し、健康に関心を持とうとしている。 ○ 記録の結果を公正な態度で受け入れようとする。お互いに協力しながら進んで練習や競技を行おうとする。 ○ 自分や他人の安全に配慮し学習しようとしている。 ○ 心身の発達と心の健康に関心を持ち、自ら課題をみつけ、意欲的に学習しようとしている。 ○ 長距離走、剣道、ダンスの特性に関心を持ち、意欲的に学習しようとしている。 ○ 競技の特性に関心を持ち、技術習得や全力を出して試合に参加し互いに協力して、競技を行おうとする。 	
II	運動や健康・安全についての思考・判断 <ul style="list-style-type: none"> ○ 課題解決のために効果的な練習や学習方法を実践している。 ○ 心身の発達と心の健康について学習したことを、日常生活の中での行動に生かしたりすることができる。 ○ 自分の能力に適した課題をもち、練習の仕方を工夫している。 ○ 心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを日常生活に当てはめ、行動を選択することができる。 	
III	運動の技能 <ul style="list-style-type: none"> ○ 体力を高める運動を身につけたり、測定することで積極的に体力向上に関心を持ち努力できる。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長距離走の特性に応じた、ペース配分、走法を正しく身につけるとともに技能や記録を高めようとしている。 ○ 正しい南中体操を身につけることができている。 ○ ダンス・剣道の特性を知り基本技術の習得と表現ができている。
IV	運動や健康・安全についての知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> ○ 体づくり運動について正しい理解をしている。 ○ 長距離走、剣道の特性や学習の進め方を理解している。 ○ 心身の発達と心の健康について理解し、知識を身につけている。 ○ スポーツを楽しむためのマナーを理解している。 ○ ダンスの特性や学び方、技術を理解できている。

◎技術・家庭科観点(評価規準)	1年3学期
------------------------	--------------

I	生活や技術への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> 技術 ○ ものづくりに関する技術に興味をもち、生活をよりよくするために知識と技術を進んで活用しようとする。 ○ 授業に興味を持って取り組み、毎時間の授業に集中して取り組める。 家庭 ○ 教科書やワークなど必要なものを準備して授業に臨んでいる。 ○ 日常食の調理に関心を持ち、積極的に調理技術を習得しようとしている。 ○ 指示された提出物を期日内に提出している。
II	生活を工夫し創造する能力 <ul style="list-style-type: none"> 技術 ○ 生活と技術のかかわりについて見直し、課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。 家庭 ○ 実習内容を振り返り、自らの食生活に取り入れようと工夫している。 ○ これまでに学習した食品と調理器具の扱い方を活用し、工夫して調理をすることができる。
III	生活の技能 <ul style="list-style-type: none"> 技術 ○ ものづくりに必要な基礎的な技術を身に付け、その技術を安全で適切に利用できる。 家庭 ○ 調理の手順について、調理に必要な手順や時間を考えて行動できる。 ○ 調理の目的や食材に合った基本的な調理操作ができる。
IV	生活や技術についての知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> 技術 ○ 生活や産業の中での技術の役割について理解し、ものづくりに必要な基礎的な知識を身に付けている。 ○ 魚の調理上の性質がわかる。 家庭 ○ 野菜の調理上の性質がわかる。 ○ 調理の流れと手順、注意事項を理解している。

◎英語科観点(評価規準)	1年3学期
---------------------	--------------

I	コミュニケーションへの関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> ○ ノート、ワークを仕上げ、期限内に提出している。 ○ 日々の授業に積極的に参加している。
II	外国語表現の能力 <ul style="list-style-type: none"> ○ 3単現、助動詞、現在進行形を正しく理解し、発話をしたり、文章を書いたりすることができる。 ○ 目的地までの交通手段や距離を適切に尋ねることができる。
III	外国語理解の能力 <ul style="list-style-type: none"> ○ まとまりのある文章を読んで、内容を理解することができる。 ○ まとまりのある英語を聞いて、内容を理解することができる。 ○ 1, 2学期に学んだ英語のルール等を正しく理解している。
IV	言語や文化についての知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> ○ 日々の単語テストに積極的に取り組んでいる。 ○ 1, 2学期に学んだ単語を習得している。